

安住仁志の議会報告

(2007年3月定例議会)



智頭町議会議員・安住仁志後援会

奥本12 ☎ 78-0511

行政に緊張感を！

なぜやらない。厳正処分
損害回収、外部監査導入

わが智頭町ではこの3年間、虚偽報告をはじめ行政のミスが次々と明らかになっていきます。町民から選出された町長の職務は、ミスの再発を防止することです。ところが、織田町長のこれまでの処分の一部について、妥当性と適法性に疑問を抱く町民の声が強く聞こえます。発生した損失は町民の負担となりました。これでは、また同じことが繰り返されても仕方ありません。

安住は、町長に対する一般質問でこの点を追及しました。

安住「安易に町民にツケを回したことに對する町民の不滿をどう思うか」

町長「最大限の努力をしたが残念ながら町民の負担にせざるを得ない部分があった」

安住「ウラ金はもう無いか」

町長「もう無い」

安住「なぜ無いと言い切れるのか」

町長「職員幹部会に有無を問うて『無い』という報告を得た」

「性善説答弁」では再発を防げない

町長は、こんな調子で答弁を続けました。行政の身内による調査を鵜呑みしては、首長を選挙で選んだ意味がないではありませんか。

安住「自己申告調査には限界がある。外部調査・法的措置が必要である。町長の考えを答弁願う」

町長「職員を性善説の立場から信頼している。従って外部調査・法的措置の必要はない」

町民から信頼と期待を持って選ばれた織田町長。はやく「事なかれ町政」から転換して、町民の期待に応えてほしいものです。

町の動き

【18年度一般会計】

4,380百万円 (補正額 24百万円)

【19年度一般会計(当初予算)】

4,247百万円 (前年比+82百万円)

【智頭病院支援策】

繰出金 243百万円 (前年比 +12百万円)

貸付金 100百万円 (前年比 +100百万円)

【智頭病院人事】

名誉院長・杉山長毅 院長・濱崎尚文

副院長・岡野一廣 副院長・藤田好雄

【教育委員会人事】

退任(教育長) 加藤憲雄

教育長(新任) 藤原一彦

【虚偽報告裁判】第7回公判4月17日

(第6回は1月15日に実施)

【その他】

那岐・山形保育園が3月末をもって休園(事実上の廃園)。町は施設の利活用案を募集中